



新潟市議会議員



荒井ひろゆき通信

2018年 春夏
第4号

発行／荒井ひろゆき
電話／025-278-5312
FAX／025-278-5311

目次

表面

■ごあいさつ

■平成30年2月定例会 一般質問要旨(抜粋)

- ・ビーチスポーツによる地域活性化について
- ・交流人口拡大のためのおもてなし態勢の整備
- ・東区と中央区を総合区にした場合について

裏面

■東区バス「紫竹・江南ルート」

社会実験が“正念場”最後の1年に!!

■最近の活動のご紹介

- ・愛媛県松山市・坊っちゃんスタジアム、マドンナスタジアム視察
- ・「食文化継承振興条例」金沢視察

■プロフィール

ごあいさつ

みなさん、こんにちは。新潟市の平成30年度一般会計予算は3,802億円で、昨年度より173億円(44%)の減となり、大変厳しい状況となりました。この現実をしっかりと受け止め、市民のみなさんが安心して暮らしていけるように、希望を失わず、熱い気持ちで市政発展に取り組んでまいります。

2019年には開港150周年を迎えます。これからの新潟を考える好機でもあり、今年度から「海フェスタ」をはじめ様々なイベントが開催されます。新潟駅の連続立体交差事業が進む中、空港や港も活性化させ、拠点化を進め、都市を元気にする施策が必要です。経済の成長があつて分配がある。本市の財政難からの脱却にはここがポイントとなります。

子どもからお年寄りまで人にやさしい住みやすい街となるよう、責任を果たしてまいります。

東区のゆるキャラ「ぬたりん」と(寺山公園・子育て交流施設「いーちゅー」竣工記念式典にて)



平成30年2月定例会 一般質問要旨(抜粋)

ビーチスポーツによる地域活性化について

■質問 本市の美しい砂浜海岸は、交通アクセスも良く中心街からも近い。各地の有名海岸をみてもこれほどの環境はあまりない。ここでビーチスポーツ(テニス、バレー、サッカー、ラグビー等)の施設整備を行うことにより大会や合宿を誘致できれば国内外から本市へ多くの人達が訪れることになる。競技場などの建設に比べ低予算で地域活性化に貢献できると思われるが見解を伺う。

■答弁(市長) 日本海に面した本市の砂浜は、美しい景観や豊かな資源に加え、「日本海夕日コンサート」をはじめとする各種イベントや海水浴に多くの人が集う水辺空間として市民から親しまれている。

今後の施設整備については、土地管理者との調整や、気象条件により使用できる期間が限定されるなどの課題に関して、先進都市の事例などを参考に研究していく。



ビーチテニスの様子/写真提供:B. S. C. Niigata

交流人口拡大のためのおもてなし態勢の整備

■質問 人口減少に伴い消費額が落ち込む中、それを補えるのが交流人口の拡大であり、財政難の本市にとつてますます本腰を入れなければならない重要な課題となっている。本市は来訪者のおもてなし態勢の整備にあたり具体的にどう取り組んでいくのか。

■答弁(観光・国際交流部長) 民間事業者と連携し、食と農など体験型の観光コンテンツの強化を図るとともに、インバウンド向けに市内の宿泊施設、商業施設などにおける多言語表記の他、クレジットカード端末、免税システムといった決済環境の整備を補助対象に加える。

東区と中央区を総合区にした場合について

■質問 本市では拠点性の向上に資するという観点から東区と中央区の再編及び総合区制度の導入を研究している。

これから十二分な議論が必要であるが、財政が逼迫する中、両区を一つにした場合に経費面でどのような効果があるのか。

■答弁(市長) 一般的には、インシャルコストとして庁舎やシステムの改修費が必要になる一方、合区により効率化が図られることから人件費や庁舎管理費などランニングコストの削減が見込まれるものと認識している。



一般質問で登壇

東区バス「紫竹・江南ルート」社会実験が“正念場”最後の1年に!!

「紫竹・江南ルート」の社会実験も3年目となり、最後の年度となりました。継続して運行するためには、目標収支率30%を達成しなければなりません。これは1便に平均3.6人以上の乗客がいると達成できる数字です。(便数増便により4人⇒3.6人に変更)

1年目は平均1.4人でした。そこからダイヤを改正して2年目は平均2.4人に伸びました。

しかしまだ目標の3.6人には届いていません。本格導入へ今年度が最後の年、ラストチャンスとなります。ダイヤをさらに改正し、越後石山駅を通勤・通学に利用しやすく、朝は早く夜は遅くまで運行しています。そのために1便増便しました。バス停も2ヶ所追加しました。新しくできた寺山公園は、東総合スポーツセンター・バス停から歩いて行けます。実家の茶の間(基幹型地域包括ケア推進モデルハウス)は、紫竹4丁目・バス停から近いです。

また区バスは、シニア半わりの対象になっています。ぜひこの状況を踏まえ、馴染んできた地域の足がなくならぬようご協力をお願いします。

紫竹・江南ルート (社会実験)

平日のみ

13便

※平成30年4月1日よりダイヤ改正

改正のポイント

① 通勤・通学に使いやすくダイヤ改正 ② 東区役所行きの新路線増便 ③ バス停を2ヶ所追加

JR越後石山駅への電車の到着時刻

新津駅方面から

	7:40	8:59	10:15	12:51	14:50	16:44	18:11
↓							
↓							

東区役所 行

番号	停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便	第7便
①	越後石山駅	7:42	9:05	10:20	13:00	14:55	16:50	18:25
②	石山出張所前	7:44	9:07	10:22	13:02	14:57	16:52	18:27
③	石山中学校前	7:45	9:08	10:23	13:03	14:58	16:53	18:28
④	東明2丁目	7:46	9:09	10:24	13:04	14:59	16:54	18:29
⑤	江南小学校前	7:47	9:10	10:25	13:05	15:00	16:55	18:30
⑥	江南2丁目	7:48	9:11	10:26	13:06	15:01	16:56	18:31
⑦	南紫竹1丁目 (新設)	7:49	9:12	10:27	13:07	15:02	16:57	18:32
⑧	紫竹3丁目	7:52	9:15	10:30	13:10	15:05	17:00	18:35
⑨	紫竹4丁目	7:53	9:16	10:31	13:11	15:06	17:01	18:36
⑩	紫竹7丁目	8:00	9:22	10:37	13:17	15:12	17:07	18:42
⑪	竹尾小学校前 (新設)	8:01	9:23	10:38	13:18	15:13	17:08	18:43
⑫	竹尾神社前	8:02	9:24	10:39	13:19	15:14	17:09	18:44
⑬	木戸病院	8:07	9:28	10:43	13:23	15:18	17:13	18:48
⑭	東総合スポーツセンター	8:10	9:31	10:46	13:26	15:21	17:16	18:51
⑮	はなみずき	8:11	9:32	10:47	13:27	15:22	17:17	18:52
⑯	木戸中学校前	8:12	9:33	10:48	13:28	15:23	17:18	18:53
⑰	上木戸	8:13	9:34	10:49	13:29	15:24	17:19	18:54
⑱	東区役所	8:16	9:37	10:52	13:32	15:27	17:22	18:57

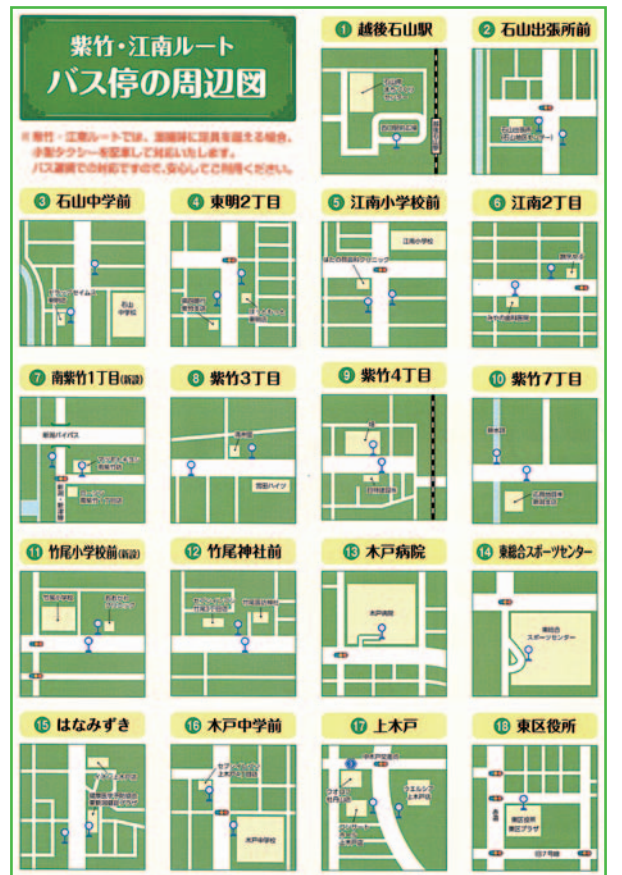
越後石山駅 行

番号	停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便
①	東区役所	7:05	9:38	11:30	13:35	15:35	17:45
②	上木戸	7:08	9:41	11:33	13:38	15:38	17:48
③	木戸中学校前	7:09	9:42	11:34	13:39	15:39	17:49
④	はなみずき	7:10	9:43	11:35	13:40	15:40	17:50
⑤	東総合スポーツセンター	7:11	9:44	11:36	13:41	15:41	17:51
⑥	木戸病院	7:14	9:47	11:39	13:44	15:44	17:54
⑦	竹尾神社前	7:18	9:51	11:43	13:48	15:48	17:58
⑧	竹尾小学校前 (新設)	7:19	9:52	11:44	13:49	15:49	17:59
⑨	紫竹7丁目	7:20	9:53	11:45	13:50	15:50	18:00
⑩	紫竹4丁目	7:26	9:59	11:51	13:56	15:56	18:06
⑪	紫竹3丁目	7:27	10:00	11:52	13:57	15:57	18:07
⑫	南紫竹1丁目 (新設)	7:30	10:03	11:55	14:00	16:00	18:10
⑬	江南2丁目	7:31	10:04	11:56	14:01	16:01	18:11
⑭	江南小学校前	7:32	10:05	11:57	14:02	16:02	18:12
⑮	東明2丁目	7:33	10:06	11:58	14:03	16:03	18:13
⑯	石山中学校前	7:34	10:07	11:59	14:04	16:04	18:14
⑰	石山出張所前	7:35	10:08	12:00	14:05	16:05	18:15
⑱	越後石山駅	7:37	10:10	12:02	14:07	16:07	18:17

JR越後石山駅からの電車の出発時刻

新津駅方面へ

	7:41	10:13	12:12	14:12	16:15	18:21
↓						
↓						



最近の活動のご紹介

平成30年2月5日(月)

愛媛県松山市・坊っちゃんスタジアム、マドンナスタジアム視察

松山市は、かつて市の中心部の松山城・城山公園内に市営球場を所有していましたが、老朽化が著しくなると市民から新設の要望が上がりました。そのころの野球場は市民、県民のための大会をメインに利用されていました。

しかし市街地南部に松山中央公園が整備され、平成12年にメイン野球場で観客3万人を収容できるナイター設備付き本格的スタジアム「坊っちゃんスタジアム」が、平成15年にはサブ野球場ながらナイター設備付きで観客2千人を収容できる「マドンナスタジアム」の2つの野球場が新設されたことでその利便性の高さから利用団体に大きな変化が起きました。

プロ野球球団・ヤクルトスワローズの秋季キャンプが毎年行われるようになったこと、プロ野球の試合が毎年5ゲーム前後開催されるようになったこと、プロ野球のオールスターゲームが地方球場としては初めて2回開催されたこと、社会人野球や大学野球の合宿や大会が行われるなど、県外からのプロ、アマのチームが年間を通じて多数訪れ、松山市にとって大きな経済波及効果をもたらしています。

新潟市が所有する鳥屋野運動公園野球場と小針野球場は築50年を超え、老朽化が著しい状態です。使用不可能となる前に、2つの野球場を集約し、新しい市営球場を建設することを研究しているところ です。

ハードオフエコスタジアム新潟のすぐ近くに、新しい市営野球場を併設することができれば、松山市のようにメインスタジアムをサブスタジアムが補完することでプロ野球開催やアマチュアの大会運営において他都市にない利便性が発揮され、各種大会や合宿の誘致などに大きく寄与し、交流人口の拡大とそれに伴う経済波及効果が大きいと期待されると考えます。市営球場新設の議論を今後も深めるべきであると感じています。



マドンナスタジアム 3 塁側タッグアウトから。バックスクリーンが見える



坊っちゃんスタジアム 1 塁側タッグアウトから

平成30年3月28日(水)

金沢市「食文化の継承及び振興に関する条例」について視察

金沢の食文化の魅力創造について会派(保守市民クラブ)で行政視察に行きました。

北陸新幹線開業以来、国内外から観光客が右肩上がりに訪れている金沢市は、ハード面の整備のみならず、ソフト面においても努力と工夫を凝らしていました。加賀百万石の歴史と伝統による素晴らしい文化をもつ金沢市は、食材、調理法、食器、しつらえ、芸妓、料亭、茶屋等に関する金沢固有の文化を総合的に食文化として継承及び振興することを条例化しました。そこからブランド化が進み、ますます市民の中で誇りとおもてなしの心が育まれ、観光客も喜んで旅を満喫されるという好循環が続いています。この条例は市民の権利を規制するものでなく都市宣言的なものです。本市においても「食」は最大の売りと言えます。これを明確に外へ発信するために条例化について研究を進めていきます。



前列左から3人目

荒井ひろゆき プロフィール

●生年月日／昭和42年1月19日 51歳

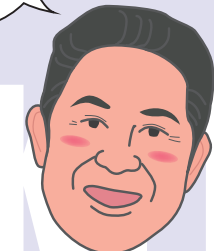
●略歴

新潟市生まれ。中野山小学校、石山中学校、新潟南高校、関東学院大学を卒業。
1991年、県内メーカー入社。東京支店勤務。
1999年、31歳で東京からUターン。市内ホテル入社。
2015年4月に新潟市議会議員 初当選

●所属

保守市民クラブ
文教経済常任委員会
観光交流促進調査特別委員会
阿賀北広域組合議会議員

よろしく
お願い
します!



●事務所

〒950-0852 新潟市東区東中野山2-3-9
TEL 025-278-5312 FAX 025-278-5311

●自宅

〒950-0852 新潟市東区石山3-6-12
TEL・FAX 025-286-2535
E-mail hope@arai-hiroyuki.com